

2014年度

# 線型代数学演習 A

## No. 6 問題

2014年6月2日実施

○ 記号:  $n$  を正整数とすると、 $n$  次複素正方行列全体のなすベクトル空間を  $M(n, \mathbb{C})$  と表すことにする.

①  $V = \{f(x) = a_3x^3 + a_2x^2 + a_1x + a_0; a_0, a_1, a_2, a_3 \in \mathbb{C}\}$  を高々3次複素係数一変数多項式全体のなす  $\mathbb{C}$  上のベクトル空間とし、 $T : V \rightarrow V$  を以下で与えられる線型写像とする.

$$Tf(x) = x(f(x+1) + f(-x)) + 2f(-1)(3x^3 - x).$$

この  $T$  について、 $V$  の以下の基底  $\{f_0, f_1, f_2, f_3\}$  に関する行列表示を求めよ.

(1)  $f_0(x) = 1$  (定数項のみの多項式),  $f_1(x) = x$ ,  $f_2(x) = x^2$ ,  $f_3(x) = x^3$ .

(2)  $f_0(x) = 2x^3 - x^2 - x$ ,  $f_1(x) = x^3 + x^2 + x$ ,  $f_2(x) = x^2 + x - 1$ ,  $f_3(x) = x^3 + x^2$ .

②  $A = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 \\ -1 & 0 & -1 \\ 0 & 1 & -1 \end{pmatrix}$  とし、 $f : \mathbb{C}^3 \rightarrow \mathbb{C}^3$  を  $f(\mathbf{x}) = A\mathbf{x}$  ( $\mathbf{x} \in \mathbb{C}^3$ ) とする. このとき、線型写像  $f$  の、以下で与えられる  $\mathbb{C}^3$  の基底  $\{\mathbf{v}_1, \mathbf{v}_2, \mathbf{v}_3\}$  に関する行列表示を求めよ. ただし、 $\mathbf{e}_j \in \mathbb{C}^3$  ( $j = 1, 2, 3$ ) は第  $j$  成分が 1, 他の成分が 0 である基本ベクトルとする.

(1)  $\mathbf{v}_1 = \mathbf{e}_1 - \mathbf{e}_2$ ,  $\mathbf{v}_2 = \mathbf{e}_1 + \mathbf{e}_3$ ,  $\mathbf{v}_3 = \mathbf{e}_1 - \mathbf{e}_2 + \mathbf{e}_3$ .

(2)  $\mathbf{v}_1 = \mathbf{e}_1 + (-1 + i)\mathbf{e}_2 + i\mathbf{e}_3$ ,  $\mathbf{v}_2 = \mathbf{e}_1 - \mathbf{e}_2 - \mathbf{e}_3$ ,  $\mathbf{v}_3 = -\mathbf{e}_1 + (1 + i)\mathbf{e}_2 + i\mathbf{e}_3$ .

③  $V = \left\{ \begin{pmatrix} a & b \\ 0 & 0 \end{pmatrix} \in M(2, \mathbb{C}); a, b \in \mathbb{C} \right\}$  とする. すると、 $V$  は通常の加法、スカラー倍について  $\mathbb{C}$  上のベクトル空間であり、 $A = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}$ ,  $B = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}$  とすると、 $\{A, B\} \subset V$  は  $V$  の基底である.

(1)  $f : V \rightarrow V$  を  $\mathbb{C}$  上の線型写像とし、 $f(A) = x_{11}A + x_{21}B$ ,  $f(B) = x_{12}A + x_{22}B$  ( $x_{11}, x_{12}, x_{21}, x_{22} \in \mathbb{C}$ ) とする. このとき、 $f(A)B - Bf(A) + Af(B) - f(B)A = f(B)$  が成り立つための必要十分条件を、 $x_{11}, x_{12}, x_{21}, x_{22}$  を用いて簡潔に表せ.

(2)  $C \in V$  とし、 $X \in V$  に対して、 $f_C(X) = CX - XC$  とすると、 $f_C(X) \in V$  となる (このことは証明しなくてもよい). このとき、 $f_C : V \rightarrow V$  が  $\mathbb{C}$  上の線型写像であり、 $f_C(A)B - Bf_C(A) + Af_C(B) - f_C(B)A = f_C(B)$  が成り立つことを示せ.

(3) 小問 (1) の  $f$  について、 $f = f_C$  となる  $C \in V$  を、 $x_{11}, x_{12}, x_{21}, x_{22}$  で表せ.